

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年10月24日

計画の名称	富士川町における浸水対策の推進(防災・安全)												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	富士川町												
計画の目標	平成11年度策定の青柳東部地区排水基本計画に基づき、市街地内の浸水被害箇所のうち、地元との合意形成が図られている地域の管渠整備を進め、近年の集中豪雨による浸水被害を防止し、安全・安心な市街地形成を図っていく												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	250	A	250	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27年度当初)	中間目標値 (H29年度末)	最終目標値 (H31年度末)
1	下水道による都市浸水対策整備率を9.7%(H27年度当初)から14.7%(H31年度末)に増加させる。 下水道による都市浸水対策整備率 浸水対策完了済み面積(ha) / 浸水対策を実施すべき面積(ha)	9%	11%	14%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富士川町	直接	-			管渠(雨水)	新設	東川排水区(浸水対策)	L=5.0km	富士川町						250	-
													小計						250	
													合計						250	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 富士川町独自に評価を実施	事後評価の実施時期 交付期間終了後
	公表の方法 富士川町ホームページ内
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	東川排水区の幹線管渠1.8kmの整備が完成し浸水被害防止に向け進捗した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
新たな、社会資本整備計画に基づき、浸水被害を防止し、安全・安心な市街地形成を図っていく。	

